

科目名 (科目番号)	応用栄養学 実習Ⅱ (092123)	教員名 野口祥子	学科等	保健栄養	必修	履修年次	3
			曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー			D305研究室	
授業概要	応用栄養学Ⅱにおいて、思春期、成人期、閉経期および高齢期など加齢に伴う身体の機能的変化や生理的特徴を学習し、それぞれのライフステージに応じた適切な栄養管理のあり方について学習した。応用栄養学実習Ⅱでは、思春期、成人期、更年期(閉経期)および高齢期などのライフステージ・ライフスタイルに応じた栄養マネジメントを可能とするための献立作成能力と応用調理技術の習得を目指す。また、応用栄養学Ⅲで学習した運動・スポーツ時の栄養管理、トレーニング時の栄養補給法など、具体的な方法と技術について学習する。						
準備学習	毎回の授業の到達目標と学習内容を十分に理解しておくこと						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	思春期(1)	到達目標:思春期の成長発達や栄養特性について理解する。 学習内容:思春期の成長発達や栄養の特性と留意点、栄養アセスメント・栄養ケアについて学習する。				
	2	思春期(2)	到達目標:思春期の食事計画・献立を作成する。 学習内容:思春期の食事計画にそった献立について学習する。				
	3	思春期(3)	到達目標:思春期の食事の実際を理解する。 学習内容:思春期の食事の実際を調理実習で体験する。				
	4	成人期(1)	到達目標:成人期の生活習慣と生活習慣病予防のための栄養ケアについて理解する。 学習内容:成人期の生活習慣と生活習慣病、一次予防、二次予防のための栄養ケアについて学習する。				
	5	成人期(2)	到達目標:成人期の食事計画・献立を作成する。 学習内容:成人期の食事計画にそった献立について学習する。				
	6	成人期(3)	到達目標:成人期の食事の実際を理解する。 学習内容:成人期の食事の実際を調理実習で体験する。				
	7	更年期(1)	到達目標:更年期の身体の変化、栄養と病態や疾患について理解する。 学習内容:更年期の身体の変化、栄養と病態や疾患などの栄養ケアについて学習する。				
	8	更年期(2)	到達目標:更年期の食事計画・献立を作成する。 学習内容:更年期の食事計画にそった献立について学習する。				
	9	更年期(3)	到達目標:更年期の食事の実際を理解する。 学習内容:更年期の食事の実際を調理実習で体験する。				
	10	高齢期(1)	到達目標:高齢期の加齢に伴う身体的・精神的変化、栄養関連機能の変化、高齢者の食生活の実態など栄養ケアについて理解する。 学習内容:高齢期の栄養ケアについて学習する。				
	11	高齢期(2)	到達目標:高齢期の食事計画にそった献立を作成する。 学習内容:高齢期の食事計画・献立作成について学習する。				
	12	高齢期(3)	到達目標:高齢期の食事の実際を理解する。 学習内容:高齢期の食事の実際を調理実習で体験する。				
	13	運動・スポーツと栄養(1)	到達目標:スポーツ・トレーニング時の栄養ケアについて理解する。 学習内容:スポーツ・トレーニング時の栄養管理、栄養補給法などの栄養ケアについて学習する。				
	14	運動・スポーツと栄養(2)	到達目標:スポーツ・トレーニング時の食事計画・献立を作成する。 学習内容:スポーツ・トレーニング時の食事計画にそった献立について学習する。				
15	運動・スポーツと栄養(3)	到達目標:スポーツ選手の食事の実際を理解する。 学習内容:スポーツ選手の食事の実際を調理実習で体験する。					
成績評価の方法・基準	実習レポート(50%)、献立作成課題(50%)で評価する						
教科書	応用栄養学実習 (2年次に購入済)		五関正江、小林三智子編著		建帛社		
参考図書	①栄養マネジメント演習・実習 ②日本人の食事摂取基準[2015年版] ③日本食品成分表2015年版(七訂)本表編		①竹中優・土江節子編 ②第一出版編集部 ③医歯薬出版編		①医歯薬出版 ②第一出版 ③医歯薬出版株式会社		
教員からのメッセージ	個人での作業ののち、グループでの作業となります。欠席しないよう体調を整えておいてください。作成したレポート・献立にはコメントをつけて返却します。授業内容は進度により変更することがあります。変更は授業内または掲示でお知らせします。						